

いちご栽培管理 (R8.2.)

(有)丸富

1月は朝晩の冷え込みは厳しいものの、雨や雪が少なく、日中のハウス内は厳寒期としては暖かく、ダニやアブラムシ、ネズミの発生が多かった。作型によっては二番花房が大幅に遅れて、全体的に収穫量が伸び悩んだ。

肥大促進

遠日点では微量元素やK、Ca等が吸収し難いので、K、Ca等の吸収効率を向上させる。

果実肥大に**K元気サポート 250g／10a**と**サンミネーラ 50cc／10a**を灌水する。

病害対策

遠日点ではウツコ病やカビ病などの発生が多いので、新月過ぎは病害の発生に注意する。

窒素消化促進に**時を越えた贈り物 1,000倍**と**酸カル 2,000倍**と**サンミネーラ 10,000**を防除時に混用する。

徒長抑制

遠日点では新月頃、急に徒長する。徒長後は抑制し難いので、早めに電照を短め、抑制管理を行う。

徒長抑制に**時を越えた贈り物 1,000倍**と**夢源の雫 5,000倍**と**サンミネーラ 10,000**を葉面散布する。

着色促進

厳寒期は日長時間が短く、日照不足だから、光合成を促し、着色を促進する。

着色促進に**笑顔 1,000倍**(**天地の恵み 500倍**)と**サンミネーラ 10,000倍**を葉面散布する。

根張り対策

遠日点では根の働きが悪いので、できる限り着果負担を抑えて、細根の維持を図る。

発根促進に**発根力 1ℓ**(**天地の恵み 0.5ℓ**)と**GバランスDF 1kg／10a**を灌水する。

害虫対策

遠日点でも満月頃は害虫の発生が多いので、ハウス周辺の環境変化に注意する。

害虫やねずみ対策に**バイオアクトTS 50～100cc／10a**を5～7日毎に灌水、散水する。

追肥(液肥)

施用量は肥料、土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥	5～7 kg／10a	5～7日毎に灌注、散水する場合 ※状況に応じて加減する
時を越えた贈り物(天地の恵み)	100～200cc／10a	
サンミネーラ	50～100cc／10a	
バイオアクトTS	70～100cc／10a	

※サンミネーラの代わりに夢源の雫 20～30cc、海藻のエキス 50～100g でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸富 TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)